

出展形態 かんさい自然フェスタへの出展

出展形態には下記の「ポスター」「ブース」「ワークショップ・ショーケース」があります。
企画に合った出展形態を選び、楽しいフェスティバルにしましょう。

ポスター



関西で行っている自然保護・環境保全関連の活動報告、関連研究の報告など。

- 募集数・・・最大40件
- 場 所・・・ナウマンホール（博物館本館1階）、集会室
- スペース・・・最大タテ180×ヨコ90センチ程度の壁面
- 資 格・・・団体または個人



ブース

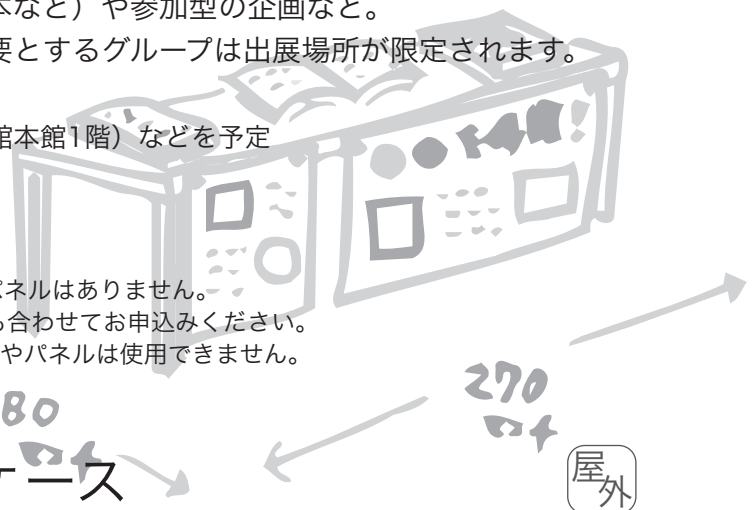


ポスターでは表現できない内容の展示（生体や標本など）や参加型の企画など。
販売も可能（要事前相談）。水槽・電気などを必要とするグループは出展場所が限定されます。

- 募集数・・・最大30件
- 場 所・・・博物館ポーチ、ナウマンホール（博物館本館1階）などを予定
- スペース・・・床面積最大横幅270×奥行180センチ
- 資 格・・・団体のみ

注意

- 1 基本的に各ブース間の間仕切りパネルや背面パネルはありません。
- 2 壁を使って展示をしたい場合は「ポスター」も合わせてお申込みください。
- 3 原則として屋外ブースでは博物館の展示ケースやパネルは使用できません。



ワークショップ・ショーケース



自然観察・理解のための技を共有しませんか？

1プログラム1時間以内、博物館前ポーチや長居植物園で展開できる、機材の工夫や面白い着眼点、ネイチャーゲームなどさまざまな観察・自然保護教育プログラムを実演する団体を募集します。
親子層を対象とするもの、他の団体に広げたい観察手法などを持っている団体などを歓迎します。
お気軽にご相談ください。

- 集合受付・・・博物館ポーチの所定場所
- 開催場所・・・植物園でのプログラム実施
- 資 格・・・団体のみ

注意

ポーチなどで参加申込の受付を行い、プログラム自体は原則として植物園などで行ってください。

協賛及び販売

- 場 所・・・博物館ポーチ
- 資 格・・・企業などの団体

出展協力を頂いた企業などの団体は、販売ブースを出して頂けます。自然保護関連機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細はお問い合わせ下さい。